



「福島県県外避難者の心のケア訪問事業」について

この取り組みは、福島県からの依頼を「にっせいかん」が受託し、実施するものです。

委託者

福島県障がい福祉課
TEL:024-521-8204
〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

受託者

一般社団法人日本精神科看護協会
TEL:0120-357-257
〒108-0075 東京都港区港南 2-12-33 品川キャナルビル7F

私たち「にっせいかん」について

日本精神科看護協会 活動理念

こころの健康を通して、だれもが安心して暮らせる社会をつくります。

「にっせいかん」は一般社団法人日本精神科看護協会の愛称で、精神科領域で働く看護職の全国組織です。47都道府県に支部があり、精神科看護における職能団体として最新の知識や技術、看護の質の維持と向上、精神障がい者の支援、精神科病院と社会との関係づくりなど、全国の仲間が24時間365日、70年以上にわたって積み重ねてきた歴史があります。



こころの健康出前講座

企業・学校・施設などに精神科領域の看護師を派遣し、“こころの健康”に関する出張講座を行っています。



こころの日

7月1日を「こころの日」と定め精神疾患や精神障がいのある人への正しい理解と、こころの健康の大切さを考えてもらうことに取り組んでいます。



世界メンタルヘルスデー

世界精神保健連盟が定めた10月10日には、シルバーリボンジャパンと協働し、毎年様々な普及啓発活動を行っています。

詳細はホームページをご覧ください
日精看オンライン <https://jpna.jp/>



電話相談

電話での相談をご希望の方は☎

被災者相談ダイヤル

ふくここライン

運営団体：ふくしま心のケアセンター



被災された方々の心の専門相談ダイヤルを開設しています。東日本大震災や原発事故による避難生活での不安や、気持ちが落ち着かず、だれかに話しをしたいときなど、お気軽にご相談ください。専門の相談員がお話をおうかがいします。

0120-783-295 月～金 9:00～12:00 / 13:00～17:00
土日祝・年末年始を除く



東日本大震災の影響で、
福島県から県外に避難されている皆様へ

こころ や からだ の
**お悩みごとを
おきかせください**

無料

専門の看護師が訪問して
お話をおうかがいします



だれかに話すこと、
きいてもらうことで、
気持ちがラクになることも。
お気軽にご相談ください。



専門の看護師が
訪問してお話を
おうかがいします



訪問
相談

● ご自宅健康相談(無料) ●

ご予約・お問い合わせ

 **0120-357-257** 平日 8:00~17:00

「ご自宅健康相談」とお伝えください

専門家に話すことで漠然とした不安が解消されたり、
だれかに気がかりをきいてもらうことで
気分が少しラクになったりする場合があります。
グチをこぼすことも、ときには必要。



息抜きのつもりで、私たちにちょっとお話しになりませんか？

現在お住まいの地域で働く看護師*が
ご自宅にうかがって、
心身の健康や生活上の困りごとなどの
お話をおききします。



* おうかがいする看護師はふだんは病院や訪問看護ステーションなどに勤務し、心身のケアにあたっています。
* 神奈川県は(一社)神奈川県メンタルサポート協会の臨床心理士、新潟県は新潟県精神保健福祉協会の精神保健福祉士などの資格職等が訪問し、お話をおききします。

このようなとき、気がねなくお電話ください



看護師がご自宅でお話をききます



頭痛や
肩こりなど
からだの調子が
すぐれない

寝ても
疲れが
とれない

福島県のことを
話せる人に
きいてほしい

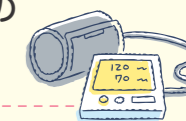
ひとり暮らしで
さみしさ
を感じる

だれかに
話をきいて
もらいたい

寝つきが
わるい
よく眠れない

● 生活上の困りごとなども
お話しください

● ご相談の内容によって
脈拍や血圧など健康状態の
確認をいたします



● お時間やご都合に合わせて
玄関先で少しお話をきかせて
いただくだけでも充分です



● だれかに話すうちに
解決のきっかけが
見えてくるかもしれません

● 気がかりをだれかに
話すだけでも気分が少し
ラクになる場合があります

● 必要があれば医療機関や
適切な関係機関の窓口を
ご案内します

